



高速しが

平成27年
3月号

発行 滋賀県高速道路交通安全協議会・滋賀県高速道路交通警察隊

快適ドライブは《5つの約束》から

高速道路は、常に危険と隣り合わせです。ドライバー一人ひとりが「5つの約束」を守って、事故のない快適なドライブを楽しみましょう。



5つの約束

① 安全速度を守る



死亡事故の約12%がスピードの出し過ぎによるものです。天候や路面状況の悪い時は、速度が規制されることがあります。速度標識に注意して、道路状況にあった安全な速度で走行しましょう。

② 十分な車間距離をとる

高速になるに従って停止距離は長くなります。車間距離が確保されていないと、急停止も間に合わずに追突してしまいます。車間距離は、自車の速度と同程度(雨の日は2倍)の距離を目安としてください。また短い車間は渋滞の原因にもなります。



③ 割り込みをしない

割り込みをされた車が急ハンドルを切ったり、急ブレーキをかけることで、事故の原因になります。車線変更をするときは後続車を気遣う余裕をもちましょう。



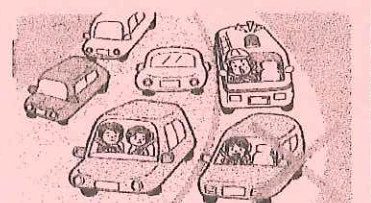
④ わき見運転をしない

考え事や景色など、他のことに気をとられて前方不注意になっていませんか。時速100kmの速度では1秒間に約28mも車は進みます。わき見運転は、追突や玉突き事故の最大の原因です。事故の6割余りは追突事故です。



⑤ 路肩走行をしない

特別な場合を除いて、路側帯や路肩は通行できません。路肩がふさがっていると、救急活動、交通事故現場等への緊急車両の活動の妨げになります。



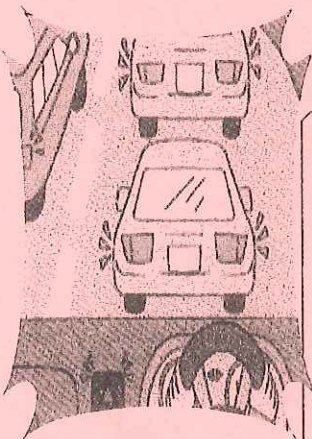
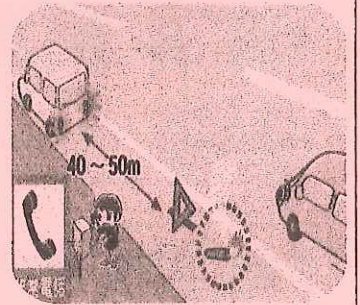
高速道路上の事故要因キーワード!

死亡事故の **危険** な3形態!!

- ① 車外降車時に後続車に撥ねられる
- ② 停止車両に後続車が追突
- ③ シートベルト未装着に伴う車外放出

◎ 事故等で本線車道に停止した時は・・・

- * ハザードランプを点灯し、降車後はすぐに発煙筒や停止表示板で合図をしてください。
- * 通行車両に注意しながら、ガードレールの外側など、安全な場所に速やかに避難して110番・非常電話・道路緊急ダイヤル(#9910)で通報してください。



◎ 常に前方車両の動向に注意・・・

- * 高速道路で停止車両を発見した時は、まず減速しながら車道に降車している人の有無に十分注意して走行してください。
- * 事故、渋滞、故障車などの情報をキャッチした時は、速度を落として走行してください。
- * 渋滞を確認した時は、早めのブレーキとハザードランプで後続車への注意喚起を忘れずに行ってください。

◎ 全席シートベルトの装着を・・・

- * 運転席・助手席だけでなく、後部座席もシートベルトを装着し、6歳未満の子どもを同乗させる場合はチャイルドシートの着用が義務づけられています。車に乗ったら忘れずに、全ての座席でシートベルトを着用してください。

